

のぞみ福井ニュースレター

2021年夏号/第75号

2021年夏。コロナ禍のオリンピックが開催されます。ワクチンが希望する日本国民全員が摂取するのに本年中かかろうなのにもかかわらず、無観客で行われます。選手たちも無観客では盛り上がりには欠け、実力も最大限に発揮できるとは限りません。また、外国の選手は入国時や、滞在時、常にコロナを気にかけながら試合に臨むことになります。応援する私たちもまた、心から、「がんばれニッポン!!金メダルラッシュ!!」とはいきかねます。

気候が不安定で、梅雨明けもしないところが多い中、停滞する雲のおかげで大雨が続き、災害が発生しています。ほんとにオリンピックどころではありません。

この度の河川の氾濫や土石流など。被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い心休まる日々がもどりますようにとお祈りいたします。(文責：代表幹事 坪田)

★WEB 読み聞かせは、ハピリンからお届けしています。

7/28(水)午後2時からクリニックラウンさんとコラボレーション夏祭り配信します。

毎月第4水曜日の午後1時から、福井大学医学部附属病院小児科病棟の患者さんに向けて配信しています。コロナの影響で、福井も緊急事態宣言が出たりして、大学病院には行けなくなりました。安定しない状況下なので、病院の外部から大学病院の病棟にZOOMでつないで読み聞かせの生配信をすることにしました。受け手側の病棟のHPSの荒木さんのご協力とメンバーの努力と技量で成り立っています。

この状況が続くと思われるので、今年の夏祭りはクリニックラウンさんと読み聞かせがコラボレーションして配信をお届けする予定です。

夏祭りは、7/28(水)PM2:00~福井大学病院に入院中の子どもたちに楽しい時間をお届けします。



★北陸小児がんセミナー ONLINE 開催

9/12(日)午後1時から

福井で毎年やっていた小児がんセミナーを今年はコロナ禍の状況を鑑み、ONLINE セミナーを開催することにいたしました。本丸ライオンズクラブ様との共催になります。

治療終了した小児がんの子どもたちは経験者と呼びます。自身の病気に対しては晩期合併症がある子もない子も定期的にフォローアップをしていかねばなりません。また治療終了後長い時間が経につれ、成人診療科への移行や主治医が変わったり、地元に戻るとフォローが滞ってしまうこともあります。小児がん経験者が自分の治療歴に応じた健康管理の留意点を理解し、自身で健康管理をすることが大切です。そこで今回のセミナーでは福井大学医学部附属病院小児科 鈴木孝二先生に、小児がん経験者のフォローアップや健康管理についてご講演いただく予定です。

詳細のご案内は、機関誌のぞみに同封いたしますチラシをご覧ください。その他、お申し込みお問い合わせは、本部ホームページ、支部ホームページ、Facebook ページをご覧ください。



発行：(公益財団法人) がんの子どもを守る会福井支部
TEL/FAX 0776-22-5132

Email nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

支部 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/gannokodomofukui>

★その他都度、活動の様子など詳しくは、福井支部ホームページ、フェイスブックページに記載いたします。